

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年6月14日 (2018.6.14)

【公開番号】特開2016-222851(P2016-222851A)

【公開日】平成28年12月28日 (2016.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-070

【出願番号】特願2015-112595(P2015-112595)

【国際特許分類】

C 0 8 L 81/02 (2006.01)

C 0 8 G 75/02 (2016.01)

C 0 8 K 7/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 81/02

C 0 8 G 75/02

C 0 8 K 7/02

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月24日 (2018.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 6 】

(実施例 1)

(平均分子量 1 0 0 0 ~ 5 0 0 0 の P P S 樹脂 [A] の合成)

1 . 5 L オートクレープに、硫化ナトリウム 1 5 4 g と N - メチル - 2 - ピロリドン (以下、NMP) 4 5 0 g を仕込んだ。窒素雰囲気下で攪拌しながら 2 0 9 まで昇温し、水 3 7 5 g を留出させた。次に、オートクレープを密閉して 1 8 0 まで冷却し、p - ジクロロベンゼン (以下 p - DCB) 1 7 7 g、および NMP 1 8 0 g を仕込んだ。再び昇温を開始し、2 4 0 の時点で加圧注入機を用いて 4 , 4 ' - ジアミノフェニルジスルフィドを 7 4 . 5 g (4 , 4 ' - ジアミノフェニルジスルフィド / 硫化ナトリウムのモル比 = 0 . 2 5 / 1) を添加した。この 4 , 4 ' - ジアミノフェニルジスルフィド添加時の p - DCB の反応率は 1 5 . 9 % であった。その後さらに 2 6 0 まで昇温し、3 時間攪拌し、反応を進行させた。なお、反応終了時の p - DCB の反応率は 9 9 . 0 % であった。